

第13回サンポートホール高松デビューリサイタル 出演者インタビュー

3月2日(日) 第2部
吉川 紗良 / ソプラノ



<プロフィール>

- ・高松市出身
- ・高松第一高等学校音楽学科卒業
- ・愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業
- ・シューベルト音楽院オペラ修士休学中
- ・公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団所属

<プログラム>

- ・オペレッタ「メリー・ウィドウ」よりハンナのアリア「ヴィリアの歌」/F.レハール
- ・オペラ「ファウスト」よりアリア「宝石の歌」/C.グノー

他

— 「デビューリサイタル」に応募した理由をお聞かせください。

昨夏「今だ！」と直感しました。この応募は、オペラ歌手として人生を歩む覚悟を決めた自身への最初の挑戦であり、今後の人生を左右する挑戦でもありました。晴れて出演が叶い大変嬉しく思っております。

— 声楽を始めようと思ったきっかけをお聞かせください。

流れに身を任せていたら・・・という感じでしょうか。歌に繋がる数々のご縁があり、別の道に進もうと思っても、なぜかこの道にいる、本当に不思議です。そのおかげで今も歌うことができます。

— 今回プログラムの見どころについて教えてください。

全曲アリアでお届けするこのプログラム全て、必見必聴と言っても過言ではありません。7名の偉大なる作曲家、4つの言語、それぞれの物語から紡ぎ出される舞台をご堪能ください。

— 今後、地元香川県でどのような活動をしていきたいですか。

音楽に触れると言葉では言い表せないほどの胸の高鳴りを感じることがあります。その度に生きていることを実感します。私はこの感動をみなさまにお届けできる演奏活動を行いたいと考えております。

— 最後に意気込みをお願いします。

この舞台はオペラ歌手としての人生を歩む覚悟、そして目指す将来像を描いております。私を育ててくださったみなさまへ、感謝の気持ちを込めて歌います。本年デビューする私たちの晴れ舞台を是非ご覧ください。